

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2025KK72
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	化粧品化学
担 当 者	高見澤 一夫
区 分	必修
授 業 形 式	講義
開 講 年 次	2年次（後期）
授業時間(単位)	30時間（1単位）

教科書（発行所）	化粧品化学（公益社団法人 日本理容美容教育センター）
----------	----------------------------

授業の概要	理容師に関わる化粧品化学についての習熟を図る。	
期末考査	習熟状況審査のため、後期末に考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分
	内容	教科書の内容を中心に理容師の国家試験過去問題や教材プリントなどを参考に試験問題を作成し出題する。
	合否	100点満点中60点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	—
実 務 経 験	—
実務経験の活かし方	—

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	化粧品化学	担 当	高見澤 一夫
-----	-------	-----	--------

(2年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	第2編 化粧品各論 第1章 スキンケア製品 1節 効果、役割、使用プロセス～2節クレンジング用	教科書のページ P96～105
2	3節 コンディショニング用化粧品 化粧水・クリーム・乳液の作用	P106～110
3	3節-4 クリーム (弱油性・中油性・油性) 3節-5 乳液 (O/W型、W/O型)	P111～115
4	4節 トリートメント用化粧品 多層式化粧水、美容液、サンケア製品	P116～122
5	4節-4 美白用化粧品 -5 シェービング用化粧品 ～ 4節-8 パック剤	P123～128
6	第2章 メイクアップ製品 1節 種類と剤形 2節 ベースメイクアップ化粧品、白粉、ファンデーション類	P129～135
7	3節 ポイントメイクアップ化粧品 4節 アイメイクアップ化粧品、 5節 まつ毛ケア製品	P136～142
8	6節 ネイルメイクアップ製品 7節 ネイルケア製品	P143～146
9	第3章 ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスキャルプケア製品 1節 ヘアクレンジング用化粧品 2節 ヘアコンディショニング用化粧品	P147～155
10	3節 ヘアスタイリング剤	P156～162
11	4節 パーマ剤 原理・分類・第1・第2剤、使用上の注意事項	P163～171
12	5節 ヘアカラー製品 染毛剤・染毛料 ・脱色剤・脱染剤、 メカニズム・種類・分類	P172～176
13	5節-4 永久染毛剤 … 使用上の注意事項 5節-6 その他のヘアカラー製品 6節 スキャルプケア製品 脱毛予防・育毛剤	P176～186
14	過去の国家試験の解答説明、練習問題	写真ページ①～⑧ 教科書 P9～186
15	期末試験の解答説明、練習問題	写真ページ①～⑧ 教科書 P9～186

R2025KK72